# 30周年記念事業



## きく・みる・かんじる・つなぐ ~次の世代へ。良質な、新しい感動を~

1984年に設立された Sony Music Foundation は、2014年に30周年を迎えました。 これまでも様々な活動を行って参りましたが、30周年を記念して、より多くの人たちに音楽の素晴らしさを 体験していただくと同時に、来るべき次の世代に向けた創造性に溢れた事業となるべく企画しました。

#### 〈30周年記念公演〉

- ♪ 10代のためのプレミアム・コンサート(対象:小学生~19才とその保護者)
- ♪ レクチャー&コンサート(対象:一般)
- ♪ オーボエの祭典 ~「国際オーボエコンクール・東京/軽井沢」最高位入賞者による~ (対象:一般)
- ♪ Concert for KIDS 30周年企画

# ♪ 10代のためのプレミアム・コンサート・シリーズ

「10代のためのプレミアム・コンサート」は、『次世代の子どもたちに』『クオリティの高い音楽を』『特別価格で提供する』 コンサートで す。ニューヨーク・フィルをはじめとした、海外から来日する世界有数のアーティストによる、通常のコンサートとは一味違う、10代 の子どもたち向けに趣向を凝らした特別プログラムを企画しました。

#### 10代のためのプレミアム・コンサート【1】 アラン・ギルバート&ニューヨーク・フィルハーモニック(オーケストラ)

2014年2月11日(火・祝)サントリーホール

アラン・ギルバート(指揮・お話)ニューヨーク・フィルハーモニック、小曽根 真(ピアノ)ジョシュア・ワイラースタイン(指揮)







福島大学付属小・中学校の子どもたち



開場と同時にホールに入場する学生たち

レナード・バーンスタインとニューヨーク・フィルが企画・指 揮・演奏したことで名高い「ヤング・ピープルズ・コンサー ト| をもとに現在の音楽監督アラン・ギルバート(「第4回 (2005年度) 齋藤秀雄メモリアル基金賞 | 受賞者) と ニューヨーク・フィルの日本ツアーに合わせて、Sony Music Foundation30周年のために企画された特別公演。 音楽の殿堂であるサントリーホールに、学生服を着た お客様が多数来場。極上の演奏に加え、アラン・ギル バートは指揮のほかにも日本語によるナレーションに 挑戦、また小曽根真はMCも務めるなど、シリーズを 象徴する独自性の高い公演となりました。

また、福島大学附属小・中学校の子どもたちが作曲 した曲にニューヨークの子どもたちが応える形で作曲、 完成した曲を日本初披露。被災地の子どもたちや、東 京に被災地から避難している子どもたちとその家族を コンサートに招待しました。

## 10代のためのプレミアム・コンサート[2] ベルリン・フィル・ホルン・カルテット(ホルン四重奏)

2014年5月30日(金)東京オペラシティコンサートホール タケミツメモリアル





ロビーにおとれかきスプじもたち

世界最高峰のオーケストラ、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のホルン奏者によるコンサート。前半はホルンの歴史を、後半は世界各国の音楽を出演者が解説しながら演奏するというユニークなスタイルで、わかりやすくお届けしました。吹奏楽ファンの学生が多数来場、終演後も会場の興奮の収まらない一夜となりました。

## 10代のためのプレミアム・コンサート[3] アルカント・カルテット(弦楽四重奏)

2014年10月5日(日)第一生命ホール





弦楽器四重奏団として世界中で活躍する、アルカント・カルテットが登場。響きのよい第一生命ホールにはヴァイオリンを担いだ子どもたちが目を輝かせて夢中になって聴いていました。子ども向けだからといって、わかりやすさだけを追求せず、弦楽器の響きを堪能できる玄人好みの選曲が、お客様より好評をいただきました。

# 10代のためのプレミアム・コンサート【4】 レ・ヴァン・フランセ (ピアノ+木管五重奏)

2014年10月15日(水)紀尾井ホール





サイン会の様子

世界中から愛されているピアノと木管五重奏のアンサンブル、 レ・ヴァン・フランセの公演。

アマチュアも良く演奏するポピュラーなレパートリーとハイレベルな 演奏、シリーズならではの出演者によるトークが会場を大きく盛り 上げました。

# 10代のためのプレミアム・コンサート[5] **小菅 優&河村尚子ピアノ・デュオ・リサイタル (ピアノ・デュオ)** 2014年11月4日(火)紀尾井ホール





シリーズ第5弾はピアノ代表、海外で目覚ましい活躍を続けている若き日本人ピアニストの2人。小菅優、河村尚子はそれぞれドイツを中心に高い評価を得ていますが、共演は今回が初という、貴重な公演となりました。演奏の合間には2人でピアノの魅力を語りあう等、ピアノと同様息の合ったところを披露、会場を大きく湧かせました。

# 10代のためのプレミアム・コンサート[6・番外編] 本田雅人 B.B.Station (ジャズ・ビッグバンド)

2015年1月24日(土)文京シビックホール





シリーズ最後を飾るのは、番外編としてジャズ・ビッグバンド代表の本田雅人 B.B.Stationの公演。日本屈指のスーパープレイヤーばかりで構成され、これまでSony Music Foundationがあまり取り上げてこなかったジャンルながら、ビッグバンドならではのスケール感溢れる豪快なパフォーマンスと、リコーダーを使うなどコミカルな演出も交え、大変クオリティの高い公演となりました。

#### ♪レクチャー&コンサート コンサート・ソムリエ朝岡聡がご案内「楽器と巡る音楽の旅」

クラシック音楽や楽器についてもっと知りたいというクラシック・ファンに向けて、コアな内容も含みながらそれぞれの音楽と楽器 の発展を、時代を遡りながらお話と演奏で巡っていくという企画です。

2014年7月19日(土) 第1回 チェロ編 鈴木秀美/第2回 ヴァイオリン編 寺神戸亮 2014年7月20日(日) 第3回 ピアノ編 仲道郁代/第4回 フルート編 有田正広

東京オペラシティリサイタルホール









<ピアノ編>



<フルート編>

古楽器を主役とした「レクチャー&コンサート」は、作曲家 が活躍した時代の楽器で演奏を再現。チェロ、ヴァイオリ ン、ピアノ、フルート編と4回にわたり、各々の楽器を代表す る演奏家が解説と演奏を行い、音楽ファンを魅了しました。 回を増すごとに来場者が増え、クオリティの高さと公演の 楽しさが口コミにより広がった、意義深い公演となりました。

# ♪オーボエの祭典 ~ 「国際オーボエコンクール・東京/軽井沢」最高位入賞者による~

「国際オーボエコンクール・東京/軽井沢」で一躍注目され、今や世界中で活躍するオーボエのスペシャリストたちが集結する、 オーボエ三昧のコンサートです。

2014年8月2日(土)リサイタルの日 トッパンホール 2014年8月3日(日) コンチェルトの日 紀尾井ホール

カク・ヨンヒ、アレクサンドル・ガテ、ヴィレム・ヴェヴェルカ、ルーカス・マシアス・ナバロ、イヴァン・ポディヨモフ(以上オーボエ)、 今仁喜美子、江口雅子(ピアノ)、桒形亜樹子(チェンバロ)、大井剛史(指揮)、東京フィルハーモニー交響楽団

「第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢」のプレ・イヤーに伴い、第5~9回コンクー ルの最高位入賞者5人を招いて開催したオーボエ・フェスタ。モーツァルトの協奏曲他 主要オーボエレパートリーの数々を、リサイタルとコンチェルトで2日間に分けた盛大な 公演となりました。



「コンチェルトの日」より



カク・ヨンヒ 第5回(1997年) 最高位【第2位】



アレクサンドル・ガテ 第6回(2000年) 最高位【第1位】



ヴィルム・ヴェヴェルカ 第7回(2003年) 最高位【第1位】



ルーカス・マシアス・ナバロ 第8回(2006年) 最高位【第1位】



イヴァン・ポディヨモフ 第9回(2009年) 最高位【第1位】

# ♪ Concert for KIDS 30周年記念企画

30周年特別企画として、全国で人気の高い「Concert for KIDS」企画の出演者・スタッフの旅費交通費を当財団が負担 (=全国一律の出演料)のうえ企画制作を受託。各地主催者よりたくさんの依頼をいただき、初開催地10カ所を含む14公演を開催しました。

#### [対象公演]

2014年

 8月24日(日)佐賀
 鹿島市生涯学習センター

 8月27日(水)大分
 iichiko総合文化センター

 8月30日(土)北海道
 音更町文化センター

9月7日(日)広島 三原市芸術文化センター 11月15日(土)京都 10月12日(日)北海道 東神楽町ふれあい交流館 12月14日(日)沖縄

10月13日(月•祝)北海道 和寒町公民館

10月25日(土) 北海道 稚内総合文化センター 11月3日(月・祝) 北海道 北見芸術文化ホール

 11月15日(土)京都
 舞鶴市総合文化会館

 12月14日(日)沖縄
 名護市民会館

2015年

和寒町公民館 2月22日(日)岐阜 飛騨市文化交流センター 稚内総合文化センター 2月28日(土)長野 軽井沢大賀ホール

3月29日(日)北海道 中標津町総合文化会館



三原市芸術文化センター



東神楽町ふれあい交流館



北見芸術文化ホール



舞鶴市総合文化会館小



名護市民会館



飛騨市文化交流センター



軽井沢大賀ホール



中標津町総合文化会館

私どもは2014年から2015年にかけて、30周年だからこそ実現すべき、海外アーティストを中心とした世界的に著名なアーティストによるスペシャルな公演を企画し、開催してまいりました。これにより、沢山のお客様に喜んでいただき、また従来の企画ではリーチできなかった方々に向けてクラシック音楽の素晴らしさをアピールできたことで、私どもが将来において継続すべき、また新しく行っていくべき活動へのヒントを沢山見つけることができました。

この30周年記念事業を通して改めて「音楽の力」を伝えていく重要性を認識するとともに、これまで先人の方々が積み上げてきた事業に恥じないよう、今後もよりクオリティの高い、お客様に喜んでいただける事業を展開していきます。